

横浜高次脳機能障害診断法研修会

知能検査と神経心理学的検査の演習

高次脳機能障害の診断には知能検査と神経心理学的検査の施行が不可欠です。しかし、これらを学べる場はほとんどありません。横浜高次脳機能障害診断法研究会では長らく高次脳機能障害診断法研修会を開催していますが、2年ほど前から受講生の希望で毎月検査の演習のみからなる勉強会を開催しています。

(<http://members2.na.coocan.jp/index.html>) 医療で使用される検査器具はほぼ全て揃えてあります。参加者は希望する検査器具と手引書を独り占めして施行できるようになるまで1日中1種類の検査を演習してもよく、検査内容を知るため多数の検査器具を眺めるだけでもよいでしょう。また検査者と被検査者を交代しながら演習するのも楽しそうですよ。継続する必要はないので単発でどうぞご参加ください。

開催日時： 毎月第3日曜日 10時～17時

会場： 横浜高次脳機能障害診断法研究所 JR 根岸線根岸下車 徒歩数分

参加費：10,000円

<演習可能なテストの種類> WAIS-4, WISC-4, 鈴木ビネーテスト, 田中 Binet 5, Raven Standard Progressive Matrices, Raven Coloured Progressive Matrices, 標準失語症検査, WAB, WMS-R, リバミード行動記憶検査, 標準視知覚検査, 標準注意検査法, 標準意欲評価法, RAVLT (聴覚記憶検査), RCFT (複雑図形記憶検査), コグニスタット, Wisconsin Card Sorting Test, BADS (遂行機能障害症候群の行動評価), Frontal Assessment Battery (FAB/前頭葉機能評価), KABC, ほか

<申し込み方法> 住所、氏名、所属、本研究会参加を希望する理由、どこで本研修会の情報を得たかなど、簡単な自己紹介を添えて以下に申し込んでください。

中野光子：m-naka27@jcom.home.ne.jp

参考書：拙著「公認心理師・臨床心理士のための高次脳機能障害診断法」 2750円
風間書房 2021年

*HPには参加対象を『原則として研修会OB』とありますが、このお知らせ掲載の時点ではその限りでなく、新規の方もご参加いただけます。